

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 1 区分

【発行日】平成28年12月22日 (2016.12.22)

【公表番号】特表2015-535521(P2015-535521A)

【公表日】平成27年12月14日 (2015.12.14)

【年通号数】公開・登録公報2015-078

【出願番号】特願2015-544104(P2015-544104)

【国際特許分類】

C 0 3 C 3/095 (2006.01)

C 0 3 C 3/097 (2006.01)

C 0 3 C 21/00 (2006.01)

【F I】

C 0 3 C 3/095

C 0 3 C 3/097

C 0 3 C 21/00 1 0 1

【手続補正書】

【提出日】平成28年11月4日 (2016.11.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

SiO_2 、 Al_2O_3 、 Na_2O 、および 7 mol % までの Y_2O_3 を含み、2 を超えるモル比 $[\text{Al}_2\text{O}_3 (\text{mol} \%) / \text{Y}_2\text{O}_3 (\text{mol} \%)]$ および少なくとも 80 GPa のヤング率を有する、ガラス。

【請求項 2】

約 40 mol % ~ 約 82 mol % の SiO_2 と；約 4 mol % ~ 約 40 mol % の Al_2O_3 と；約 4 mol % ~ 約 26 mol % の Na_2O と；約 1.5 mol % ~ 約 7 mol % の Y_2O_3 とを含む、請求項 1 に記載のガラス。

【請求項 3】

$\text{Al}_2\text{O}_3 (\text{mol} \%) / \text{Na}_2\text{O} (\text{mol} \%) > 1$ である、請求項 1 または 2 に記載のガラス。

【請求項 4】

$\text{Al}_2\text{O}_3 (\text{mol} \%) / \text{Na}_2\text{O} (\text{mol} \%) < 1$ である、請求項 1 または 2 に記載のガラス。

【請求項 5】

少なくとも 1 種の二価の金属酸化物をさらに含み、該少なくとも 1 種の二価の金属酸化物が、 ZnO および 1 種以上のアルカリ土類酸化物のうちの少なくとも 1 つを含む、請求項 1 から 4 のいずれか一項に記載のガラス。

【請求項 6】

Y_2O_3 以外の少なくとも 1 種の希土類酸化物をさらに含む、請求項 1 から 5 のいずれか一項に記載のガラス。

【請求項 7】

B_2O_3 、 P_2O_5 、および TiO_2 のうちの少なくとも 1 つをさらに含む、請求項 1 から 6 のいずれか一項に記載のガラス。

【請求項 8】

少なくとも 700 の歪み点を有する、請求項 1 から 7 のいずれか一項に記載のガラス。

【請求項 9】

少なくとも 660 kgf/mm^2 (約 6468 MPa) の 200 gf (約 1.96 N) ビッカース硬度を有する、請求項 1 から 8 のいずれか一項に記載のガラス。

【請求項 10】

イオン交換されたものであり、該イオン交換されたガラスが、その表面から内部へと少なくとも $40 \mu\text{m}$ の圧縮応力層深さまで広がる圧縮層を有し、該圧縮層が、少なくとも 800 MPa の圧縮応力を有し、該イオン交換されたガラスが、少なくとも 750 kgf/mm^2 (約 7350 MPa) の 200 gf (約 1.96 N) ビッカース硬度を有する、請求項 1 から 9 のいずれか一項に記載のガラス。